



# 冷えと漢方薬

代表選手を2つ紹介します

冷えておなかが痛い

## (100)大建中湯

外来・病棟では腸閉塞の解除によく使われています。  
便秘にも応用されています。



## もともとはどんな漢方薬？



出展：金匱要略  
(3世紀初め)



腹部は  
軟弱で無力



腸の蠕動が  
見える



発作性の  
激しい腹痛



腸内に水と  
ガスが停滞



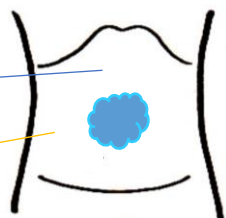
お腹の中が  
冷える



## 腹診所見

冷え

軟弱・無力



腸管の蠕動運動亢進  
⇨おなかモクモク

腸蠕動が亢進し、腹壁を  
通して、その蠕動を望見  
することが可能

## 大建中湯メモ

- ① 外科領域では漢方医ならずとも日常的に用いられる薬の1つとなった。
- ② 消化管運動刺激(アセチルコリン・サブスタンスPの遊離)による **腸管運動亢進作用**、腸管粘膜血流関連ペプチドCGRP関連因子に対する亢進作用による**腸管血流増加作用**などを有している。
- ③ 近年では、**門脈血流増加作用**や**腸管粘膜防御作用(抗炎症作用)**が報告され、肝切除や生体肝移植後の高アンモニア血症、さらにはクローン病にも応用されている。
- ④ 金匱要略「胸が大いに冷えて痛み、嘔吐して飲食できない。腹の中も冷え、腸が内側からつき上がって外からその上下するのが見える。腹痛が激しく人に触れさせないものは、大建中湯で治療する。」
- ⑤ この記載がイレウスにきわめて近似していることから従来腹部イレウスの解除に広く使われてきている。

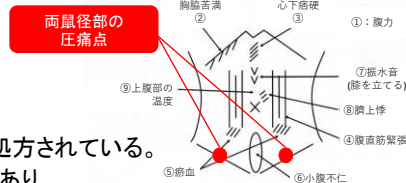
冷えて頭が痛い、おなかが痛い、手足がしもやけ

## (38)当帰四逆加呉茱萸生姜湯



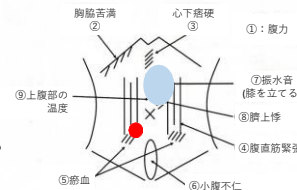
## 凍瘡

74歳女性。昨年12月に当院受診。  
小児期から60年以上凍瘡で悩んでいる。  
手指が冷えて浮腫もある。  
「しもやけが白くなって崩れる」と本人が表現する。  
既往歴：高血圧、脂質代謝異常で内科で内服薬が処方されている。  
皮膚は冷えきっており、軟便傾向。両鼠径部に圧痛あり。  
冷えると腰痛も始まる。当帰四逆加呉茱萸生姜湯の適応と判断し、2週間分処方した。  
2週間後再診。「初めてしもやけができなくなりました、調子いい」と笑顔である。  
60年以上に渡り、困ってきたことがたった2週間で軽快した。  
過去の病悩期間が長くても、短時間で一気に症状が軽快することがある。  
当面漢方薬は飲んでおきたい、と希望もあり内服続行となった。



## 冷え・不妊症

30歳女性。  
「第2子がなかなかできない、第1子の時は産婦人科で当帰芍薬散をいただいたらできました、今回も同じ漢方薬をください」と。冷えが強く、月経不順もある。  
脈：沈、腹部軟、皮膚温冷たい、右下腹部に圧痛、振水音あり。  
当帰芍薬散を開始。12ヶ月経過しても冷えはよくなりず、お子さんもできないと。  
季節的に寒くなってきたので、とにかく“冷え”を優先的に何とかしてほしいという希望があった。  
手足の冷え、腹痛、頭痛を目標に当帰四逆加呉茱萸生姜湯を処方(当帰芍薬散は中止)。  
2ヶ月後、「妊娠しました！産婦人科の治療など、他の治療は何もしていませんでした。冷えを改善しただけです」



## お知らせ

岐阜市の漢方外来 11月12日(土)、26日(土)  
14:00 - 17:30 中島小児科 (岐阜市鍵屋東町2の1)

小児夜間急病センター当番日  
11月11日(金) 19:30 - 22:30 (受付) 岐阜市民病院

休診日 11月16日(水) 都合により休診します。